

(2023) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(醍醐中央) 児童館・学童保育所

	活動の基本目標 (指針)	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	<p>安全・衛生の確保</p> <p>健康の管理・情緒の安定</p> <p>基本的生活習慣の確立</p> <p>社会生活技術の獲得</p>	<p>検温・手洗い・消毒</p> <p>当番活動</p> <p>登下館指導</p>	<p>登館時に健康チェックをすることで、感染症等の予防ができた。</p> <p>2年生以上が担当し実施。子ども同士協力し合うなど社会性を養うことができた。</p> <p>随時、指導をしていくことで、年度初めはトラブルがあったが、年度末には問題なく登下館することができていた。</p>
子ども育成機能	<p>生活体験の拡大</p> <p>社会性の養成</p> <p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<p>新入生歓迎会練習</p> <p>新入生歓迎会</p> <p>下館指導</p> <p>誕生日会</p> <p>お楽しみ企画</p> <p>交通安全教室</p> <p>避難訓練</p> <p>3年生会議</p> <p>3年生企画</p> <p>「親子行事」子ども実行委員会</p> <p>館外活動「醍醐西学区わかばまつり」</p> <p>七夕工作</p> <p>親子行事</p> <p>チャレンジタイム</p> <p>非行防止教室</p> <p>水遊び</p> <p>防災訓練</p> <p>デイサービス交流工作</p> <p>マンカラ週間</p> <p>だいがっこ絵画展作品作り</p> <p>マンカラ大会</p> <p>デイサービス夏まつり交流企画</p> <p>もしかめ記録会</p> <p>ランチデー</p> <p>デイ敬老の日プレゼント工作</p> <p>デイ敬老の日プレゼント渡し</p> <p>みんな遊び</p> <p>けん玉練習</p> <p>館外活動「やんちゃワールド2023」</p> <p>館外活動「醍醐西こどもまつり」</p> <p>防火教室</p> <p>防犯教室</p> <p>デイサービス交流事業</p> <p>老人センター交流事業</p> <p>大そうじ</p> <p>地震訓練</p> <p>だいがっキャンドルづくり</p>	<p>在籍児童が新入会生を迎え入れるにあたって、みんなで協力し合いながら進めることができた。</p> <p>在籍児童が緊張している新入会生を楽しく迎え入れることができた。また、児童館で取り組んでいる遊びの紹介もできた。</p> <p>集団下館時に必要な安全知識について、学ぶことができた。また、新入会生と在籍児童の顔合わせもできた。</p> <p>毎月、その月の誕生日を迎えるお友だちを学童クラブのみんなで歌やクイズなどでお祝いすることができた。</p> <p>新入会生と一緒にみんなでゲームを通して遊ぶことができ、その後に一緒に遊ぶなどつながるきっかけとなった。</p> <p>主に1年生が道路の歩き方や信号の見方等、歩道を歩く時の安全や注意点について学ぶことができた。</p> <p>児童館で災害等がおこったときの避難経路の確認や模擬訓練をすることで、災害時のシミュレーションができた。</p> <p>1年間を通して話し合うことで、意見を出したり、友だちに協力するなど、社会性の大きな成長が見られた。</p> <p>企画の進行など、年度初めは戸惑いも見られたが、年間を通して実施することで堂々と進行等ができるようになった。</p> <p>親子行事に向けてみんなで意見を出し合い、当日までの準備等、協力して進めることができた。</p> <p>地域のお祭りに参加することで、地域と子どもたち、児童館をより繋ぎあわせることができた。</p> <p>自分の書いた願い事や飾りを笹に飾ることで伝統的な季節の行事をみんなで楽しむことができた。</p> <p>1万個というたくさん紙コップで高く積んだり家を作ったりと親子で非日常の遊びを楽しむことができた。</p> <p>夏休み中に毎日、お昼後にラジオ体操とけん玉を実施することで、生活リズムにメリハリができた。</p> <p>山科警察署の方に来ていただき、実際の話を聞きながら子どもたちの目線で非行について学ぶことができた。</p> <p>夏休みの暑い日だったが、涼を楽しむことができた。</p> <p>山科川が氾濫したときを想定して訓練をすることで、災害時のシミュレーションができた。</p> <p>うちわに絵を描き、それをデイサービスセンターの夏まつりに飾ってもらうことで、児童館との交流につながった。</p> <p>大会に向けて長期間実施することで大会への意識が高まった。カードにシールを貼っていくスタイルも良かった。</p> <p>醍醐地域で取り組んでいる企画に参加することで、地域の連携へのきっかけとなった。</p> <p>夏休みの総決算で、練習してきた成果を子どもたちは発揮していた。緊張感の中、白熱した試合が続いた。</p> <p>デイサービスのお祭りに実際に子どもたちが参加させていただき企画を通して交流することができた。</p> <p>夏休み中に取り組んでいたけん玉の練習の成果を発揮していた。その成果もあって記録を更新する子どもも多かった。</p> <p>自分の好きなお弁当をみんなで楽しく食べることができた。</p> <p>ハーバリウムのボールペンを作るだけでなく、お手紙も添えて心を込めて作り、敬老の日への意識が高まった。</p> <p>子どもたちが作ったボールペンをデイサービスセンターの利用者にプレゼントをして交流。利用者にとっても喜んでいただいた。</p> <p>中堅派遣研修の職員が企画して実施することで、いつもと違う遊びを体験することができた。</p> <p>醍醐西子どもまつりの舞台発表に向けて全員で取り組んで当日を迎えることができた。</p> <p>醍醐・山科地域の児童館が集まって企画する祭りに参加し、いろいろな児童館の子どもたちと交流することができた。</p> <p>地域のお祭りに参加することで、子どもたちが地域の方々と交流することができた。舞台発表では子どもたちが練習の成果を発揮できていた。</p> <p>醍醐消防分署の方に来ていただき実施。避難訓練後に講評をいただくことで、避難時に必要なことを再確認できた。</p> <p>職員の護身術の訓練をしていただくことで、不審者対応を学べた。また、子どもたちは防犯の話の聞き方や考え方を学ぶことができた。</p> <p>干支の貼り絵を作り、プレゼントをすることでデイサービスセンターと交流ができた。</p> <p>干支の貼り絵を作り、プレゼントをすることで老人センターと交流ができた。</p> <p>自分たちが普段利用している施設や設備を、自分たちで清掃することができた。また、子どもたちは楽しんで取り組んでいた。</p> <p>地震発生時の避難について、火災時や水害時のときとの違いも含めて学ぶことができた。</p> <p>醍醐地域の取組に向けて工作に取り組み、地域との連携をはかることができた。</p>

		<p>だいきゃンドル 集団遊び 消防訓練 おたのしみ企画 読みかせ</p>	<p>醍醐地域の取組に参加することで、地域と継続してつながることができている。 実習生が企画することで、子どもたちはいつもと違う遊びを体験することができた。 水消火器を使用し、実際に消火器の使い方を学んだ。慣れている子どもも慣れていない子どもにとっても良い訓練になった。 しっぽりを実施し、身体を思いっきり動かして遊ぶことができた。 同施設にある図書館の方に来ていただき実施。次年度以降の連携に繋げていきたい。</p>
子育て支援機能	<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p> <p>子育ての仲間づくり</p> <p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<p>小学校との連携 保護者との子育て相談 保護者への一斉メール パーチャク通信発行 個人懇談 保育懇談会 小学校との懇談 令和6年度学童クラブ登録説明会 入会説明会 保護者懇談会</p>	<p>出欠の確認や子どもの家庭の様子など、必要な時に情報交換をすることで、連携して子どもたちを見守っていくことができた。 家庭の子育てについて、相談があった家庭と連携して子ども対応について考えていくことができた。 お知らせや、行事の出席等、メールで通知することで、よりスピーディに保護者にお知らせをすることができた。 さくらdaysとペーパーで発行。取組やお願い前月の子どもの様子等、保護者に伝えることができた。 主に1・2年生の保護者に実施。家庭の様子を聞き、児童館の様子を伝え合うことで、各子どもたちへの丁寧な支援につながった。 長期休みの生活について直接口頭で説明したりスライドショーで活動の様子を見てもらうことで、保護者の学童クラブへの理解につながった。 1・2年生の担任の先生と懇談することで、児童館の様子と学校での様子の違い等を知ることができた。また、顔を合わせることで、普段の連携が取りやすくなった。 児童館・学童クラブを知らない新入会生の家庭に向けて丁寧に説明し、顔を合わせることで入会に向けて信頼関係を築く第1歩となった。 学童クラブに入会する前に、具体的な取組内容や入会時に必要なこと等を映像も交えて伝えることができた。 年度末に1年間を振り返る映像を見ていただき、具体的に活動の様子を見ていただくことができた。</p>